

決算特別委員会各分科会における概要

【厚生環境分科会】

- ◆ 10月26日（水）開会 午前10時00分
（休憩 午前11時00分～午前11時10分）
閉会 午後 0時19分
- ◆ 10月27日（木）開会 午前10時00分
（休憩 午前10時52分～午前11時00分）
閉会 午後11時54分
主 査 遠藤 寛明（自由民主党）
副主査 洪間 佳寿美（自由民主党）
委 員 高橋 淳、青木 彰榮、渡辺 ゆり子、小野 幸作、
伊藤 重成

◆付託決算

- ・ 令和3年度山形県一般会計歳入歳出決算中本分科会所管分
- ・ 令和3年度山形県母子父子寡婦福祉資金特別会計歳入歳出決算
- ・ 令和3年度山形県国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- ・ 令和3年度山形県病院事業会計決算

◆審査内容

付託決算の審査にあたっては、関係部長及び病院事業管理者から決算の概要及び主要な施策の成果と実績について、関係課長から内容の詳細について説明を聴取し、質疑を行った。

◆採 決

付託された4決算については、全員異議なく、いずれも認定すべきものと決定した。

（主に議論された項目）

- ◇ 県立病院の入院及び外来患者延数が令和2年度と比較して増加した要因について。
- ◇ 保育料無償化に向けた段階的負担軽減事業の実施状況について。また、国による無償化の実施を強く働きかける必要があると考えるがどうか。
- ◇ 山形暮らしに向けた女性のニーズ等を把握するために実施した、オンライン100人女子会の成果及び今後の展開について。
- ◇ 県内の老人クラブの会員数及び加入率について。また、健康長寿日本一に向けて、老人クラブの活性化が必要と考えるがどうか。
- ◇ マザーズジョブサポート山形及び庄内を介した就職の状況について。
- ◇ 新型コロナ対策に係る事業執行に対する監査委員の所見について。
- ◇ 捕獲したイノシシの処分における課題について。また、焼却処分を行う施設の整備に対する支援について。